

区分・種別	県指定有形文化財（彫刻）		
名 称	どうぞうたんじょうしゃかぶつりゅうぞう 銅造誕生釈迦仏立像 1 軀		
所 在 地	南宇和郡愛南町平城		
所 有 者	個人	管 理 団 体	
指定年月日	昭和40年4月2日		
解 説	この像は、昭和10（1935）年ごろ、平城の山王社付近から出土したものといわれている。 像高7センチメートル、上方にあげる右手の大半を失い、また両足は裳^もの下方の一部を残して欠失し、鍍金^とは全く見当たらない。大ぶりの面相に微笑をうかべ、裳^もにいかにも図式的な衣襷^{ひだ}をたたんだ古式の誕生仏で、右手先や衣文部^{えもん}には鑿^{たがね}仕上げのあとが明瞭に認められる。		

